

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら上尾教室（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 12日		令和 8年 1月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 12日		令和 7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムの充実	・ご利用者様の状況や各季節に合わせたプログラム、様々な経験のできるお出かけプログラムを毎月企画している	・研修などで研鑽し、新しいプログラムの考案を職員全員で取り組んでいく
2	保護者様との詳細な情報共有	・連絡帳やLINE、送迎時の申し送りで保護者様との情報共有を行っている ・保護者様からの情報で職員全員で共有しておくべき事項はグループラインで共有している	・共有漏れがないよう全職員が意識を持っていく
3	お子様が安心できる居場所	・朝礼やグループラインで職員間で情報共有をし、ご利用者様の状況を把握して支援をするよう心がけている ・お子様の出来ないことをやらせるのではなく、出来ることを増やしていくことを意識して支援している	・防止できる事故を起こさないよう備品の設置位置などを常に検討していく ・共有漏れがないよう全職員が意識を持っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会など保護者間の交流の機会	・他の保護者様との交流を必要としている保護者様の割合が少ないため、保護者会は開催が難しい	・保護者様がどのような交流であれば参加したいかなどの意向を調査し、保護者様にとって無理のない交流の機会を企画していく
2	・地域に開かれた事業運営	・事業所の行事に地域住民を招待するなどは、保護者様からの要望が少ない	・保護者様のニーズと療育プログラムに合った地域とのかわり方を模索していく必要がある
3	・家族支援プログラム	・ペアレントトレーニングなどの要望はほぼない	・ご家族様向けの研修会を企画したり、他の機関で開催しているセミナーなどの情報提供をしていく必要がある

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぱんはうすさくら上尾教室（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 12日		～	令和 8年 1月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 12日		～	令和 7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 5日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムの充実	・ご利用者様の状況や各季節に合わせたプログラム、様々な経験のできるお出かけプログラムを毎月企画している	・研修などで研鑽し、新しいプログラムの考案を職員全員で取り組んでいく
2	保護者様との詳細な情報共有	・連絡帳やLINE、送迎時の申し送りで保護者様との情報共有を行っている ・保護者様からの情報で職員全員で共有しておくべき事項はグループラインで共有している	・共有漏れがないよう全職員が意識を持っていく
3	お子様が安心できる居場所	・朝礼やグループラインで職員間で情報共有をし、ご利用者様の状況を把握して支援をするよう心がけている ・お子様の出来ないことをやらせるのではなく、出来ることを増やしていくことを意識して支援している	・防止できる事故を起こさないよう備品の設置位置などを常に検討していく ・共有漏れがないよう全職員が意識を持っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会など保護者間の交流の機会	・他の保護者様との交流を必要としている保護者様の割合が少ないため、保護者会は開催が難しい	・保護者様がどのような交流であれば参加したいかなどの意向を調査し、保護者様にとって無理のない交流の機会を企画していく
2	・地域に開かれた事業運営	・事業所の行事に地域住民を招待するなどは、保護者様からの要望が少ない	・保護者様のニーズと療育プログラムに合った地域とのかかわり方を模索していく必要がある
3	・家族支援プログラム	・ペアレントトレーニングなどの要望はほぼない	・ご家族様向けの研修会を企画したり、他の機関で開催しているセミナーなどの情報提供をしていく必要がある